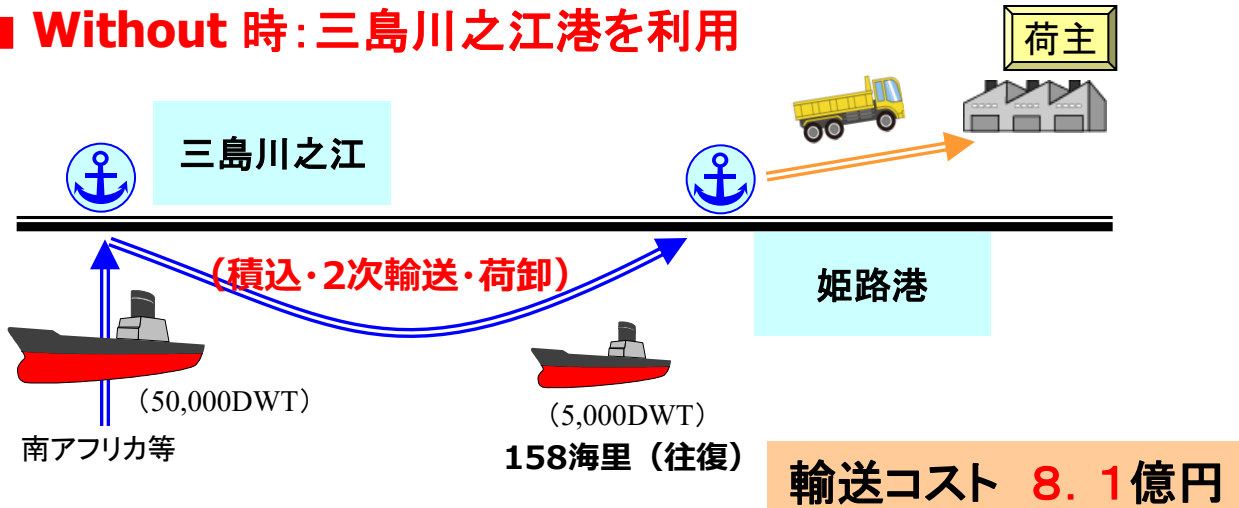


姫路港広畑地区国際物流ターミナルの整備

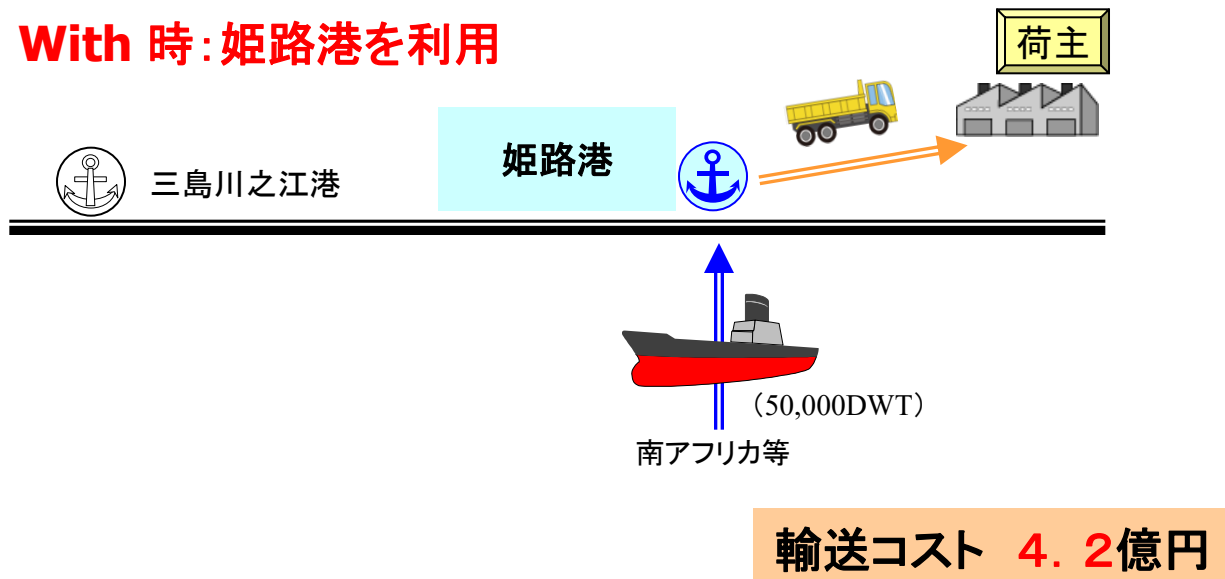
貨物需要の増大や船舶の大型化に対応するとともに、円滑な陸上輸送を確保するため、岸壁や臨港道路の整備等、国際物流ターミナルの整備を行う。

輸送距離の短縮等による輸送コスト削減効果(林産品①)

■ Without 時: 三島川之江港を利用



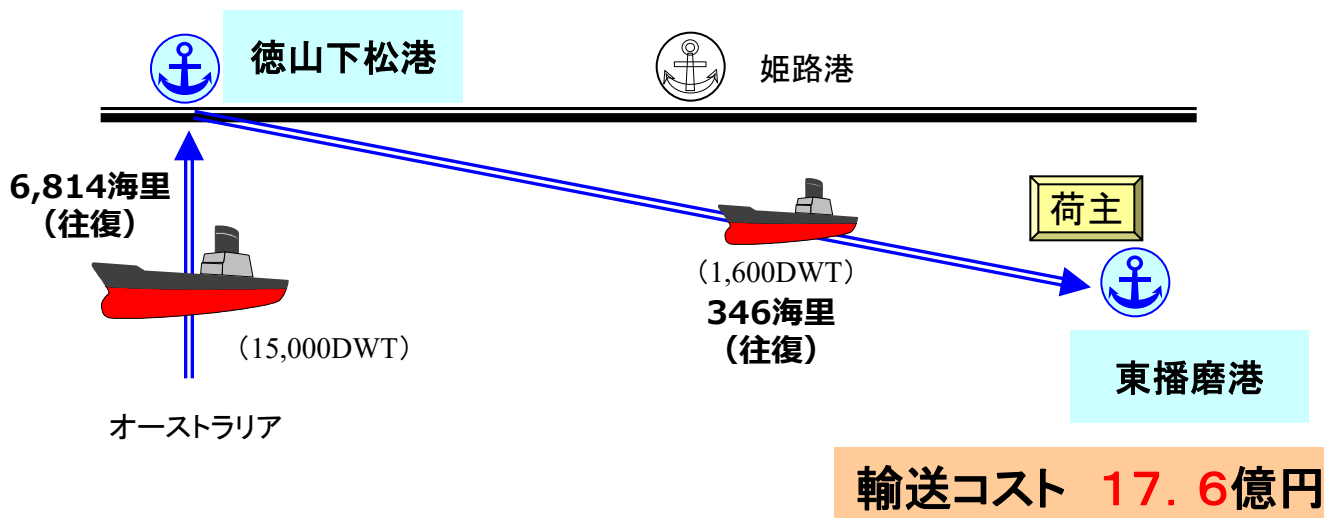
■ With 時: 姫路港を利用



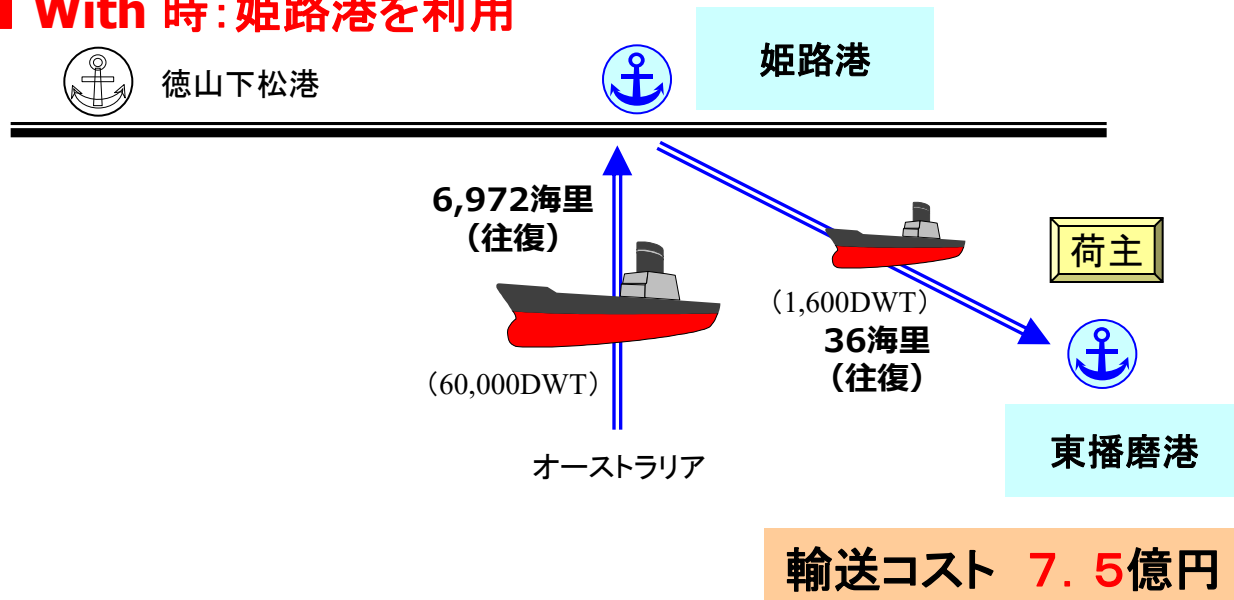
輸送コスト削減額 4.0億円

輸送距離の短縮等による輸送コスト削減効果(鉱産品①)

■ Without 時: 徳山下松港を利用



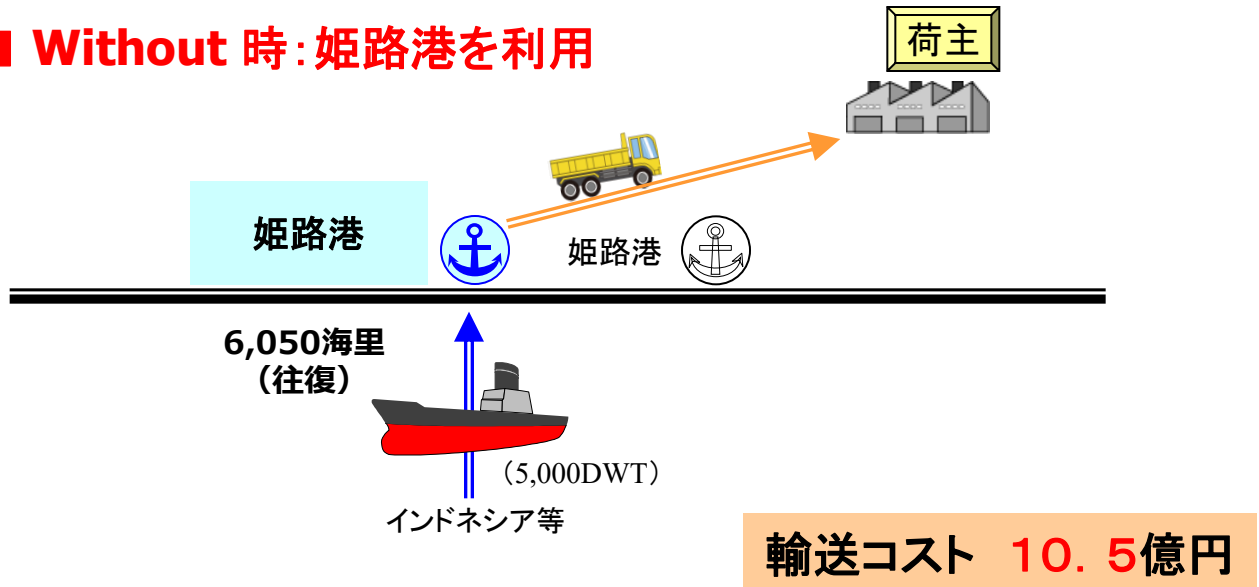
■ With 時: 姫路港を利用



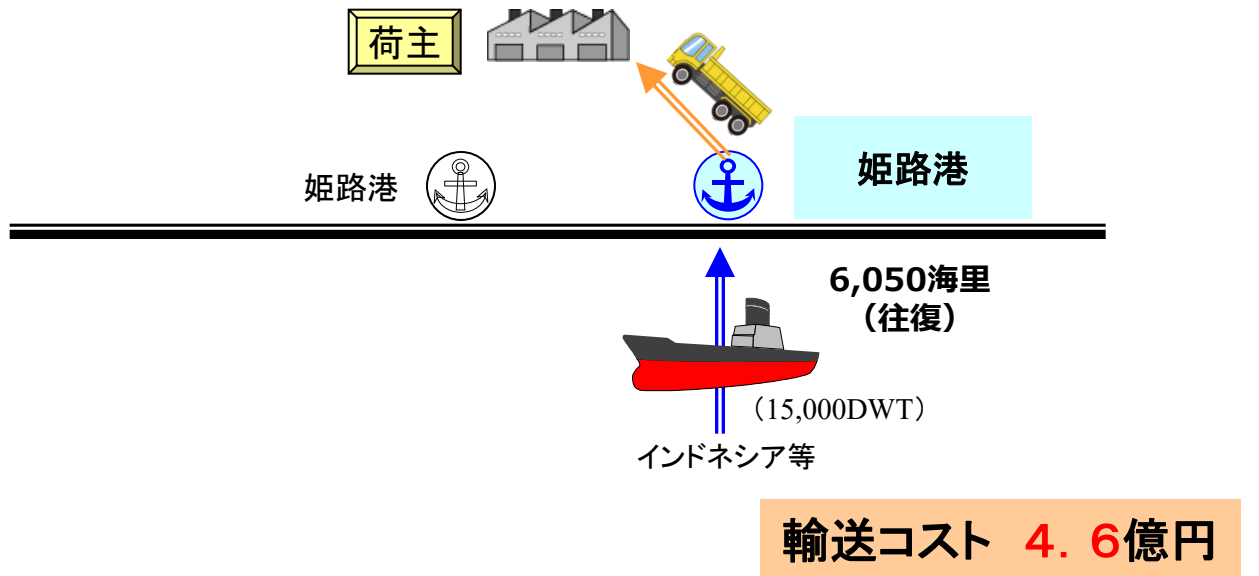
輸送コスト削減額 10.1 億円

船舶大型化による輸送コスト削減効果(林産品②)

■ Without 時: 姫路港を利用



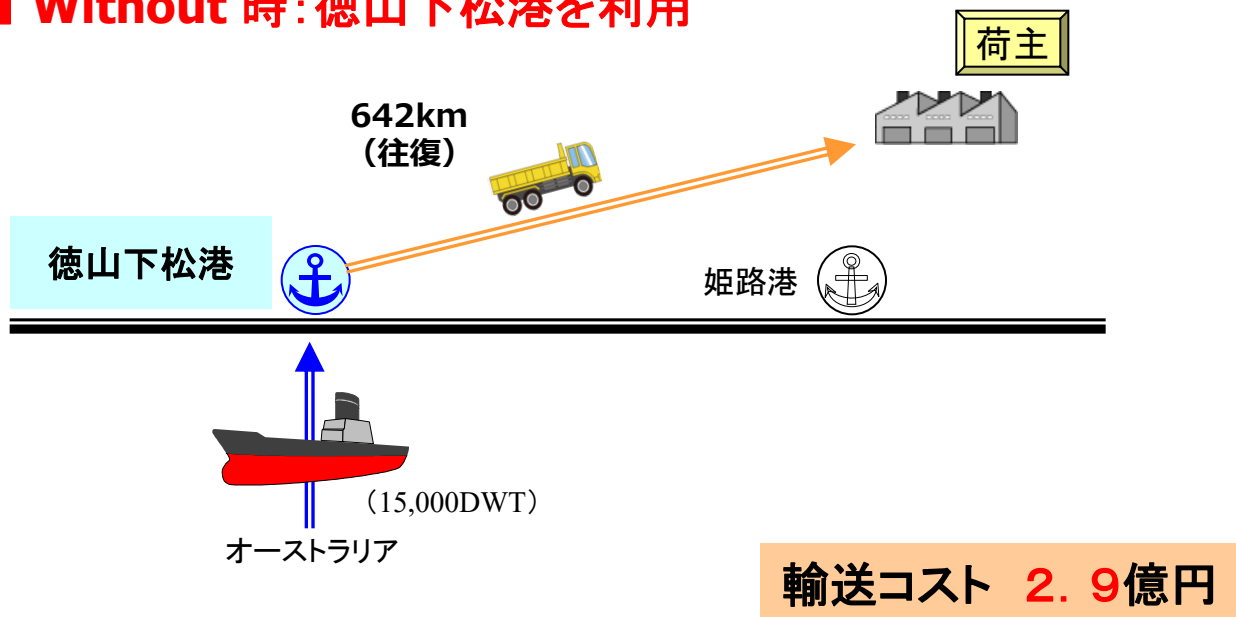
■ With 時: 姫路港を利用



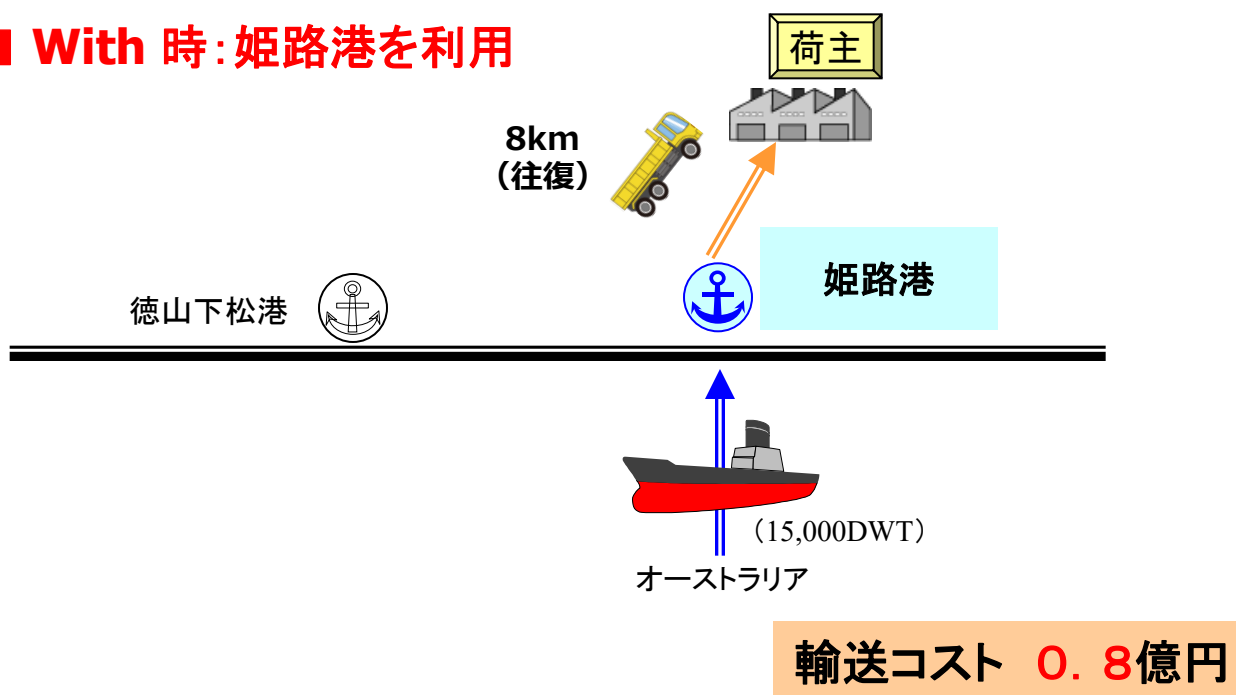
輸送コスト削減額 5.9億円

輸送距離の短縮による輸送コスト削減効果(鉱産品②)

■ Without 時: 徳山下松港を利用



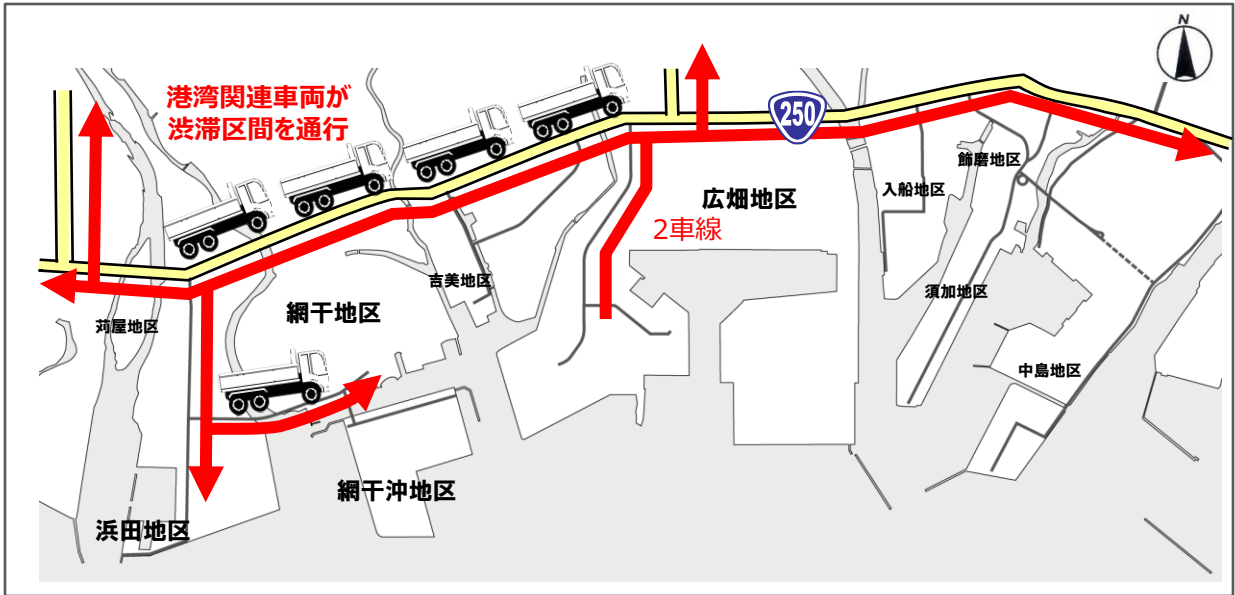
■ With 時: 姫路港を利用



輸送コスト削減額 2.1億円

臨港道路整備・改良による効果

■ Without 時: 臨港道路広畑線2車線



輸送時間 **385.7億円**
 輸送費用 **69.3億円**
 交通事故減少 **8.9億円**

■ With 時: 臨港道路網干沖線2車線、臨港道路広畑線4車線



輸送時間 **357.5億円**
 輸送費用 **66.5億円**
 交通事故減少 **8.6億円**

輸送コスト削減額 31.3億円